

なぜ、ごみを減らさなければならないのか？

大刀洗町自分ごと化会議 第2回
令和3年12月19日(日)13:00~16:00
(住民課 生活環境係)

【課題】

【効果】

1 気候変動（地球温暖化）

→ 地球温暖化防止（環境保全）

21世紀末に年平均気温が4度前後上昇
猛暑日や豪雨災害の増加
北極の海氷がとける・海面水位の上昇

燃えるごみの量を減らすことは、地球温暖化の原因となる二酸化炭素などの排出量を減らすことにつながり、環境への負担を減らすことができる。

2 資源の枯渇

→ 分別でプラスチック等の3R(リデュース・リユース・リサイクル)を進め、資源を有効に利用することで、限りある天然資源の有効活用と海のプラスチックごみを減らす

海洋プラスチックごみ問題

3 サン・ポート（廃棄物処理施設）の寿命

→ サン・ポートが長く使用でき、維持管理コストも抑えられる

4 ごみ処理費用が高い

→ ごみ処理費の削減

限られた財源をより効果的に使うことができる。

地球温暖化のメカニズム



豪雨災害



北極海水減少



海洋プラスチックごみ問題

海に大量に流れ出たプラスチックごみ

漂着したプラスチックごみで汚れた海岸



ごみの処理にかかるお金（令和2年度）

ごみ袋作成等費



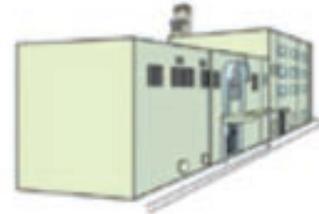
ごみ袋やごみカレンダー製作費等

収集運搬費



ごみ・資源の収集
運搬・分別

処理経費



サンポート負担金
溶融やリサイクル

ごみ袋の収入は約5千万円で足りない分は税金で賄われているんだ。
大切な税金を有効に使うためにも、
ごみの減量は必要だよ！



1人あたりの1日のごみの量を
50g減らすことで、年間で約18kg、
町全体で約288tのごみを削減でき
ます。

ごみ処理経費にすると、年間で
約2千万円の削減になります。

約 1千600 万円

+

約 1億 円

+

約 1.7億 円

=

約 2.9億 円

ごみを減らすために

3 R + Cの活動推進

3 R + Cとは、

リデュース
(Reduce)

ごみを減らす

リユース
(Reuse)

繰り返し使う

リサイクル
(Recycle)

再生利用する

+

コミュニティ
(Community)

つながる
(互助・共助)



分ければ資源
まぜればゴミ